

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ  
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

## 令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード  )

※校園コードを入力してください。

学校名

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額  円 → 決算額  円

2 配付上限額

学校配当		学級数		特別支援学級数		学級配当
<input type="text" value="350,000"/>	+	<input type="text" value="14学級"/>	+	<input type="text" value="5学級"/>	×	<input type="text" value="50,000"/>
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。						
配付上限額						
=	<input type="text" value="1,300,000"/>					

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

・令和元年度末の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を80%以上にする。  
・様々な活動を通じて、仲間を大切にし、ともに高め合える集団を育成する。学校生活アンケートの「仲間を大切にできているか」の項目で「はい」の割合を前年度(93%)より向上させる。(施策2 道徳心・社会性の育成)  
・令和元年度における校内調査で「授業が分かりやすい」と答える児童の割合を前年度(85%)より向上させる。(施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組)

目標に対する達成状況(取組完了時)

・令和元年度末の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合79.6%となりほぼ目標を達成した。  
・様々な活動を通じて、仲間を大切にし、ともに高め合える集団を育成が図られた。学校生活アンケートの「仲間を大切にできているか」の項目で「はい」の割合は95.6%となり前年度(93%)より向上した。(施策2 道徳心・社会性の育成)  
・令和元年度における校内調査で「授業が分かりやすい」と答える児童の割合は88.9%となり前年度(85%)より向上した。(施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組)

達成

B

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

【子どもが安心して成長できる安全な社会の実現】

取組内容① 「学校のきまり」を守り、「廊下・階段の歩行」など、安全・安心な生活についての指導を徹底する。学校生活アンケートの廊下・階段の歩行について「守れている」の割合を80%以上にする。

取組内容② 様々な活動を通じて、仲間を大切にし、ともに高め合える集団を育成する。学校生活アンケートの「仲間を大切にできているか」の項目で「はい」の割合を前年度(93%)より向上させる。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

取組内容③ 校内調査における「授業が分かりやすい」と答える児童の割合を前年度(85%)より向上させる。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

取組内容① 「学校のきまり」を守り、「廊下・階段の歩行」など、安全・安心な生活についての指導を徹底する。学校生活アンケートの廊下・階段の歩行について「守れている」の割合を80%以上にする。

①学期に1回以上「歩行安全週間」を設け、日ごろの歩行について意識できるようにする。

②廊下に通方向の矢印やコーンなどを設置し歩行について意識できるようにする。

③児童会による休み時間の見回りや看護当番による校内巡視による啓発活動を行う。

④校内研修会を実施し教職員の指導力の向上を図る。

指標に対する達成状況(取組完了時)	達成
<p>取組内容② 「学校のきまり」を守り、「廊下・階段の歩行」など、安全・安心な生活についての指導を徹底する。学校生活アンケートの廊下・階段の歩行について「守れている」の割合は79.6%となった。</p> <p>①学期に1回以上「歩行安全週間」を設け、日ごろの歩行について意識づけを行うことができた。</p> <p>②廊下に通行人の矢印やコーンなどを設置し歩行について意識づけを行うことができた。</p> <p>③児童会による休み時間の見回りや看護当番による校内巡視を年数回実施し意識づけを行うことができた。</p> <p>④生活指導校内研修会により教職員の意識向上につながった。</p>	C

<p>取組内容② 様々な活動を通じて、仲間を大切にし、ともに高め合える集団を育成する。学校生活アンケートの「仲間を大切にできているか」の項目で「はい」の割合を前年度(93%)より向上させる。</p> <p>①集会活動や清掃活動など様々な場面で異学年交流を行い、児童が協力して活動に取り組む機会を多く設ける。</p> <p>②多文化共生教育の一環として「外国の遊び」を体験する。</p>	
--	--

指標に対する達成状況(取組完了時)	達成
<p>様々な活動を通じて、仲間を大切にし、ともに高め合える集団を育成する。学校生活アンケートの「仲間を大切にできているか」の項目で「はい」の割合は95.6%となり前年度(93%)より向上した。</p> <p>①集会活動や清掃活動など様々な場面で異学年交流を行った結果、児童が協力し合う場面がみられた。</p> <p>②「外国の遊び」を体験することを通して、異なる文化を身近に感じさせることができた。</p>	B

<p>取組内容③ 校内調査における「授業が分かりやすい」と答える児童の割合を前年度(85%)より向上させる。</p> <p>① 基礎基本を大切にする研究を進め、小テストや声かけ等で理解度の把握を常に行い、板書やノート指導などを工夫して授業の形を整える。</p> <p>② 教職員はICT研修を年1回以上受講しICT機器を児童に活用させるためのスキルを磨き、学年で年度当初にICT機器を活用する単元を決め、体験的な活動を効果的に取り入れる。</p> <p>③ 社会見学等を通して、様々な施設を実際に見たり、実際に体験したりすることで学習意欲の向上や、学習理解を深めることを目指す。</p>	
---	--

指標に対する達成状況(取組完了時)	達成
<p>校内調査における「授業が分かりやすい」と答える児童の割合は88.9%となり前年度(85%)より向上した。</p> <p>① 問題解決型の学習を進めるための研究を進めることで、意欲的に授業に臨む児童の姿がみられた。</p> <p>② ICT研修を複数回実施し、ICT機器を児童に活用させるためのスキルを磨き、様々な授業でタブレット等を使った授業実践を進めた。タブレット使用回数が昨年度より大幅に増加した。</p> <p>③ すべての学年で社会見学を実施することで、学習意欲の向上がみられるとともに、教科書で学んだことをより深く理解することにつながった。</p>	B

## 6 昨年度からの改善点など ※自由記入

<p>・小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目において昨年度より肯定的に回答する児童は増えたものの、目標達成には至らなかった。自分で考え行動できる主体性を育むことができるような取り組みを次年度以降進めていく必要がある。</p> <p>・学力面では、少しずつ成果はみられるもののまだまだ課題は大きい。児童が意欲的に学習に取り組むことができるよう、指導の工夫や授業の改善に一層取り組む必要がある。</p>	
--	--

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】 ・生活指導に関する研修会の実施			B
①予算内訳 08-1 生活指導 講師謝礼金（講師相当） @5,200×2時間=10,400円			
②決算内訳 08-01 生活指導 講師謝礼金（准教授相当） @6,200×2時間=12,400円 交通費 @570円×2=1,140円 合計 13,540円			
(2)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
施策2 道徳心・社会性の育成 ・集団作り、自尊感情を高める指導に関する研修会の実施			B
①予算内訳 08-1 集団育成 研修会の実施（助手相当） @4,300×6時間=25,800円			
②決算内訳 08-01 集団育成 体験学習（助手相当） @4,300円×2時間=8,600円 体験学習（助手相当） @4,300円×2時間=8,600円 合計 17,200円			
(3)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
【施策2 道徳心・社会性の育成】 ・図書室用パソコン購入			B
①予算内訳 18-2 図書室用 パソコン @195,000×1台=195,000円			
②決算内訳 11-01 トナーカートリッジ @23,100円×3=69,300円 トナーカートリッジ @21,670円×1=21,670円 デジタル製版用原紙 @13,970円×1=13,970円 合計 104,940円			
(4)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ・校外体験学習の実施			B
①予算内訳 12-1 通信運搬費 交通費(6年 ピースおおさか・歴史博物館) @192×67=12,864円 交通費(6年 スポーツ交歓会) @224×67=15,008円 交通費(6年 こころの劇場) @224×67=15,008円 交通費(6年 キッザニア甲子園) @416×67=27,872円 交通費(5年 読売新聞) @224×75=16,800円 交通費(4年 平野焼却場) @256×78=19,968円 交通費(4年 庭窪浄水場) @256×78=19,968円 交通費(4年 大阪市立科学館) @224×78=17,472円 交通費(3年 大阪環状線めぐり) @312×92=28,704円 交通費(3年 くらしの今昔館) @224×92=20,608円			

	父退賃(1年 駅たんけん) 990×14=0,000円		
	教職員交通費 30,000円	小計	230,932円
14-1 使用料	入館料(6年 キッザニア) @2,915×77=224,455円		
	入館料(5年 科学館) @240×85=20,400円		
	入館料(3年 スカイビル) @200×100=20,000円	小計	264,855円
		合計	495,787円
②決算内訳			
12-1 通信運搬費	交通費(6年 ピースおおさか・歴史博物館) @192×67=12,864円		
	交通費(6年 キッザニア甲子園) @416×67=27,872円		
	交通費(5年 読売新聞) @224×74=16,576円		
	交通費(4年 平野焼却場) @256×77=19,712円		
	交通費(4年 庭窪浄水場) @256×77=19,712円		
	交通費(4年 大阪市立科学館) @224×74=16,576円		
	交通費(3年 大阪環状線めぐり) @312×91=28,392円		
	交通費(3年 ぐらしの今昔館) @224×89=19,936円		
	交通費(2年 駅たんけん) @90×69=6,210円		
	交通費(2年 図書館) @144×66=9,504円		
	教職員交通費 28,760円	小計	206,114円
14-1 使用料	入館料(6年 キッザニア) @2,915×68=193,281円		
	入館料(5年 科学館) @240×78=18,720円		
	入館料(3年 スカイビル) @200×91=18,200円	小計	230,201円
		合計	436,315円

(5)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ・芸術鑑賞の実施			B
①予算内訳			
13-0 委託料	芸術鑑賞費	合計	300,000円
②決算内訳			
18-02	オルガン @155,650円×2台=311,300円	合計	311,300円

(5)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ・特別教室用パソコンの購入			B
①予算内訳			
18-2	教材揭示用 パソコン @195,000×1台=195,000円	合計	195,000円
②決算内訳			
18-2	教材揭示用 パソコン @181,445×2台=362,890円		
11-1	小学校学習指導要領解説(算数) @242×7=1,694円	合計	364,584円

(5)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ・音楽学習用楽器			B
①予算内訳			
11-1	鍵盤ハーモニカ @6,720×10=67,200円		
	諸用紙 他 10,813円	合計	78,013円

## ②決算内訳

11-1 クラベス @3,024円×6=18,144円  
ソプラノリコーダー @1,026円×10=10,260円  
ビブラスラップ @2,592円×1=2,592円  
カスタネット替紐 @540円×1=540円  
デジタルストップウォッチ @3,380円×4=13,520円  
P P C用紙 @3,465×1=3,465円  
P P C用紙 @2,310円×1=2,310円

合計 50,831円

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。  
委員会使用欄は空欄としてください。